

会議結果のお知らせ

1 開催した会議の名称

令和4年度第4回岩手県大規模事業評価専門委員会

2 開催した日時

令和5年2月9日（木）14：40～15：10

3 開催場所

岩手県水産会館 5階 大会議室（盛岡市内丸16-1）

4 出席委員

加藤徹委員長、小井田伸雄委員、竹内貴弘委員、松木佐和子委員、松山梨香子委員、八重樫健太郎委員、山本英和委員（8名中7名出席）

5 専門委員会議題等

（1）議題

ア 令和5年度大規模事業評価専門委員会の開催予定について

- 政策企画課から、資料No. 1により説明を行った。

■ 専門委員からの主な質疑等は次のとおり

（質問）

宮古商工高校・宮古水産高校改築事業について、どちらかの敷地に新たに校舎等を整備するということか。

（回答）

宮古水産高校の校舎を宮古商工高校の敷地に集約する形での整備を予定している。

（質問）

同じ敷地に、それぞれの校舎を別々に整備するのか、それともまとめて整備するのか。

（回答）

校舎をどのように整備するのも含めて、現在基本設計を行っているところ。

イ 大規模公共事業評価に係る評価基準の一部改正について

- 政策企画課から、資料No. 2により説明を行った。

■ 専門委員からの主な質疑等は次のとおり

（質問）

「一般広域道路」に名称が変わる「高規格幹線道路と一体となった道路」が具体的にどういう状況を指すのか。また、「一般広域道路」という名称になると、ごく一般的な名

称に変わったように見えるが、名称変更の経緯は。

(回答)

令和3年6月に公表した「岩手県新広域道路交通ビジョン・計画」では、広域的な道路交通の基本方針として「広域道路ネットワーク」を掲げている。その中で、「一般広域道路」は、高規格幹線道路を補完し、サービス速度が概ね時速40km以上の道路と位置付けている。国の通知に基づき、従前からそのような機能を持つ「高規格幹線道路と一体となった道路」と「広域振興間連絡道路」を「一般広域道路」という名称に統一したものである。

(2) 会議資料

○資料 No. 1 令和5度大規模事業評価専門委員会の開催予定について

○資料 No. 2 大規模公共事業評価に係る評価基準の一部改正について

○参考資料 大規模事業評価の答申への対応方針について

※ 会議資料及び会議録については、行政情報センターへ配架するとともに、県のホームページに掲載します。

6 傍聴人数

報道 2社

7 問い合わせ先

〒020-8570 盛岡市内丸10番1号

岩手県政策企画部政策企画課 TEL：019-629-5181 FAX：019-629-6229

8 ホームページアドレス

<https://www.pref.iwate.jp/kensei/seisaku/hyouka/hyoukasenmon/1056664/1061925.html>

9 その他

政策等の評価について御意見がありましたら、上記問い合わせ先までFAX等でお寄せください。今後の専門委員会での審議の参考とさせていただきます。